



若山 加代子 議員

**安心して暖房を使えるよう  
福祉灯油制度の実施を**

**生活保護基準引き下げ  
による市民生活への影  
響は**

【問】政府は日常生活費にあたる生活扶助費を見直し、2013年8月からの引き下げを打ち出している。市内の生活保護受給者への影響をどう見ているか。

【答】国が審議中であり、詳細な決定が届いていないため具体的な影響は言えない。国についてはできる限り生活が困難な皆さん方に熱い手を差し伸べていたただけるようなことを期待している。

【問】生活保護基準は、就学援助や国民健康保険料・介護保険料の減免基準、個人住民税の非課税限度額の算定など

様々な制度の適応対象の目安になっているため、影響は大変広範囲になると言われている。生活保護受給者以外への影響についてどう見ているか。

【答】見直しに伴い影響を受ける可能性のある国の制度や地方単独事業については、いろいろとある。国はできる限り、影響が及ばないようにするための対応方針を取りまとめ、全閣僚で確認されているが、現段階では具体的な基準が示されていないために高山市における具体的な影響は不明である。

**福祉灯油の実施ができないか**

【問】今シーズンは特に寒さが厳しく灯油など

の消費量も多かったと思われるが、灯油価格は円高の影響で高騰している。平成19年、平成20年には、福祉灯油事業として高齢者世帯や低所得世帯に灯油券1万円の配布を実施した。今年度も灯油券を実施できないか。

【答】今年度の実施は考えていない。

**障がい者就労支援施設  
等からの物品等の購入  
は拡大されるのか**

【問】平成25年4月から施行される「障害者優先調達法」では、行政機関等が障がい者就労施設からの物品購入等に取り組み努力をする責務を負うことになっているが、高山市の対応は。

【答】発注者、受注者それぞれそれぞれの意見や要望等を共有しながら、障がい者就労施設等からの調達が増えるように努めていく。



松山 篤夫 議員

**地域の宝・円空仏  
東京国立博物館にて人々  
を魅了!**

**中心市街地の活性化政  
策について**

ための支援制度等を実施している。

【問】高山市の中心市街地商店街が苦境に立っている原因は単一ではなく、複合的な要因によって苦しめられている。イベント企画のような単一の方策だけでは乗り切れるような状況ではない。しっかりと現状の分析に基づいた対応策が必要である。高山市産業振興計画の商業における3つの課題（①中心市街地の活性化②商店経営の充実③購買人口の増加）の取り組み状況は。

【答】空き店舗対策、商店街魅力創出などの16のプロジェクトを推進し、まちなかのにぎわいの創出に努めている。魅力ある商店街形成の

をしていきたい。  
**歴史・文化資源としての  
円空仏の活用対策に  
ついて**

【問】東京国立博物館での展示を機にその価値が全国に知れ渡ったが、清峰寺にある円空仏の盗難防止への支援策は。

【答】現在関係者の皆様と防犯設備の設置や公開方法等について協議をしており4月に返還されるまでには実施する予定である。

【問】円空展の成果を今後の施策にどう活かしていくのか。

【答】各種メディアへの情報発信などを働きかけている。首都圏等の旅行業者に円空仏を盛り込んだ旅行商品の企画を働きかけている。

国府町の清峯寺にある円空仏  
(十一面千手観世音菩薩)

